



登別市立鷺別中学校 学校便り

【鷺別中学校区が目指す15歳の子ども像】

『受け入れ合い 支え合い 高め合う生徒』

～互いの考え方や意見を尊重した発言・行動を目指して～

【鷺別中学校が育成を目指す資質・能力】

「表明力」「挑戦心」「協働性」

令和8年1月23日発行 第10号

3学期の始業にあたって ～集大成の学期を共に歩む～

1月13日(火)に始業式が行われ、48日間にわたる3学期がスタートしました。3年生にとっては、義務教育最後となる41日間の始まりでもあります。

始業式では、私から生徒たちへ次のような話をしました。「3学期は、この1年間で学んだことを土台に、知識やスキルをさらに磨き、大きく成長する大切な時期です。特に3年生にとっては、中学校生活の集大成となります。これまでの成果を十分に發揮し、全員が志望校合格を果たして『15の春』を笑顔で迎えられるよう、一日一日を大切に努力を続けてください。また、2年生には、間もなく最高学年として学校を牽引していく準備として、あらゆる場面で率先して行動し、リーダーとしての役割を果たすことを期待しています。1年生には、初心に立ち返り、学習や部活動に意欲的に取り組むことで、中学校生活をより充実させてほしい。」と伝えました。この3学期が、全校生徒にとって実り多いものとなることを切に願っております。

午（うま）年は、馬が常に前を向いて突き進む姿から、「発展」や「成長」、そして「努力が実を結ぶ」年と言われています。特に2026年は「丙午（ひのえうま）」にあたり、丙午は、太陽のような明るさと情熱、そしてエネルギーに満ちあふれた縁起の良い年とされています。皆様にとって、まさにそのような輝かしい一年となることを心より願っております。



さて、保護者の皆様におかれましては、先月実施いたしました学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。結果を見ますと、昨年度と比較して改善が見られた項目が多くあった一方で、「学校教育の取り組みが見えにくい」とのご指摘もいただき、情報発信のあり方に課題があることが再確認されました（詳細は来月発行の学校だより2月号をご覧ください）。今回の結果を真摯に受け止め、これからの中学校活動、ならびに次年度の重点目標として反映させていくとともに、保護者や地域、関係機関とのさらなる連携強化を図ってまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(校長 毛利 憲二)

3年生の合格を祈って ~1・2年生から~

合格祈願！



始業式で生徒会役員から3年生へ応援エール

生徒会が中心となり、1、2年生へ呼びかけを行い、3年生に向けた合格祈願掲示物を作成しました。全校生徒からの温かいメッセージが、絵馬カードに書かれています。現在、生徒玄関前廊下に掲示中です。心のこもった力強いエールをぜひご覧ください。

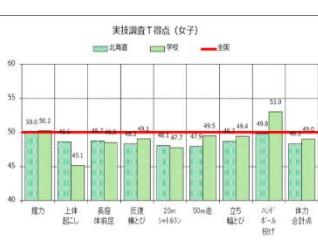
全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ～本校の結果の概要について～

【実技調査から】



[男子]

ハンドボール投げは、男女共通して全国・全道平均を上回りました。男子は50m走・反復横跳びなどの「走力・敏捷性」、女子は立ち幅跳びなどの「瞬発力」に高い結果が出ました。一方、男女ともに、上体起こし（筋持久力）や長座体前屈（柔軟性）に課題が見られました。



[女子]



ビニールシートで冷気の進入防止



空き教室の暖房で廊下温度を上げる工夫

校舎内の寒さ対策として

窓の防寒対策として今年も、公務補さんに窓にビニールを張る作業を行っていただきました。さらに、空き教室の暖房を活用した扉の開放や、生徒玄関のストーブ早期稼働を行い、少しでも廊下の温度が上がるよう工夫を凝らしています。厳しい冬の間、生徒たちが元気に学校生活を送れるよう、引き続き万全の対策を続けていきます。

保護者の方へ お願い

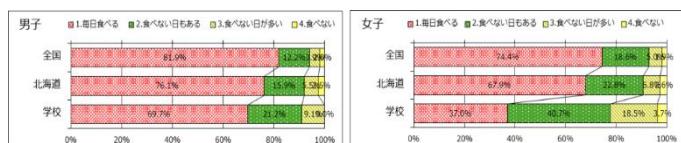
12月にさくらメールでも配信いたしましたが、本校では児童・生徒の安全確保のため、校舎前への一般車両の通行を禁止しております。正面玄関前は給食関係車両が通行いたしますが、特に登下校時は児童・生徒が校舎付近を通行するため、一般車両の進入は非常に危険を伴う状況です。また、冬期間は屋根からの落雪防止用コーンの設置や除雪作業により、通行路が通常よりも狭くなっています。

つきましては、下記の地図を再度ご確認いただき、通行禁止区間の遵守をお願いいたします。子供たちの安全を守るため、皆様の御理解と御協力を重ねてお願い申し上げます。



【質問紙調査から】

男女ともに、「保健体育の授業は楽しい」「運動やスポーツは好き」と回答した生徒が多く、全国平均を大きく上回りました。一方で、下記の通り、女子の朝食摂取率について低さが目立つ結果となりました。



また昨年に引き続き、男女ともにメディア視聴時間が長いことが課題として見られました。健康な体づくりのためには、生活リズムの改善が不可欠ですので、御家庭での指導を引き続き、よろしくお願いします。

本調査は、例年2年生を対象に行っているものです。体育科においても今回の結果を詳しく分析しており、2月には生徒を通じて、個人票や分析結果、今後の改善策などを配布します。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いします。

悩みのある時・相談窓口があります

～相談したいけど、相談しづらい、そんな時～

○登別市の専門相談員が応じます。 85-0085

メールアドレス : tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

○子ども相談支援センター 0120-3882-56

・24時間子供 SOS ダイヤル (毎日 24 時間対応)

0120-0-78310

・メール相談 : sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

○北海道いのちの電話 011-231-4343

○少年相談 110番(北海道警察) 0120-677-110

○こころの電話相談(北海道立精神保健福祉センター)

平日 9:00-21:00 土日 10:00-16:00 0570-064-556